

Mini Disclosure 2015

ピープルズバンク

◎ 沖縄銀行



Mini Disclosure 2015.September

沖縄銀行ミニディスクロージャー誌

2015/9





おきん 名護支店 新築移転しました。 & ローンFPステーションやんばる店

自然豊かな「やんばる」をコンセプトにした店舗です。

沖縄銀行 名護支店

住 所 名護市大南 1 丁目 13 番 20 号 TEL 0980-52-2484



ゆったり
ロビー

駐車場
53台以上



サービスを充実させて便利に生まれ変わりました

店舗の特徴 (一部)

内装には、やんばる産「琉球松」、県産の「せんだん」、「くすのき」を使用しています。



名護の桜とキキとララの装飾ATM



大型デジタルサインage



全自動貸金庫



和室お茶間であつちぎ空間



車イス対応 ATM コーナー (ワイドになりました)



多目的トイレの充実 (オストメイト設備)

ローンFPステーションやんばる店

3階に
併設

より一層充実した環境になりました!



TEL
0980-50-9801

営業時間

【平日】10:00 ~ 19:00
【土日】10:00 ~ 17:00
※水・祝日休業

土・日も営業していますので、平日お忙しい方もゆっくりご相談いただけます。(個別ブースあり)

ローン専門スタッフが迅速・丁寧に対応いたします。

沖縄銀行のイメージキャラクターになりました♪

〈ララ〉

ゆめ星雲のおもいやり星でうまれたお星さま。キキの双子のお姉さん。こわがりで、ちょっぴり泣き虫。絵や詩を書くのが趣味。



おきんは Little Twin Stars と一緒に
『県民に一番愛される銀行』を目指します!

〈キキ〉

ゆめ星雲のおもいやり星でうまれたお星さま。ララの双子の弟。好奇心旺盛で、ちょっぴりあわてんぼう。星釣りと発明が趣味。

おきぎん

は、“People’s Bank”として、
お客さま目線で地域社会に貢献します。

1 損益の状況 (単体中間期)

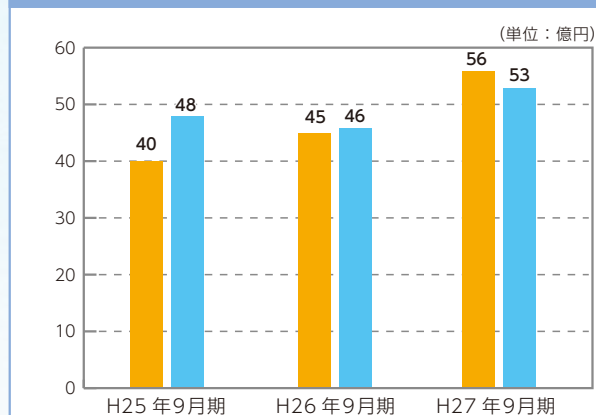
平成27年度中間期の業務純益は、資金利益及び役員取引等利益の増加に加え、一般貸倒引当金繰入額の減少などにより、前年同期比11億円増加の56億円となりました。なお、本業の収益力を示すコア業務純益につきましては、前年同期比6億円増加の53億円となりました。

経常利益は、コア業務純益及び有価証券関係損益の増加に加え、与信費用の減少などにより、前年同期比23億円増加の61億円となり、最終の中間純利益は前年同期比10億円増加の41億円となりました。

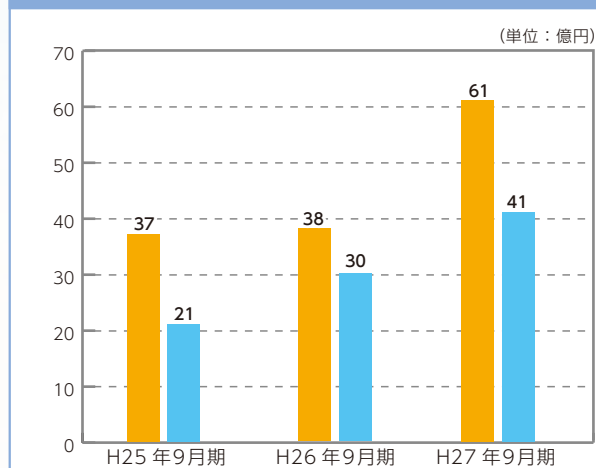
【業務純益】銀行の本来業務（預金・貸出など）で得た利益を表すもので、一般企業の「営業利益」に相当します。

【コア業務純益】業務純益から「一般貸倒引当金繰入額」、「国債等債券関係損益」など大きな変動要因を除いた純粋な収益を表すものです。

■ 業務純益 ■ コア業務純益



■ 経常利益 ■ 中間純利益



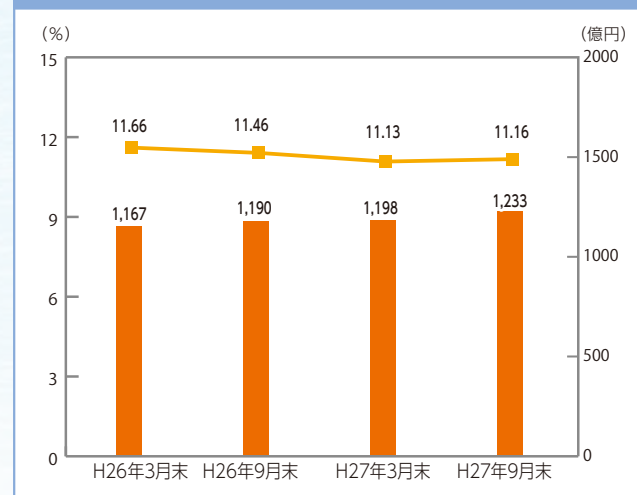
2 自己資本比率について (単体)

銀行経営の健全性・安全性を測る上で重要な指標のひとつである自己資本比率は、平成27年9月末において11.16%となっており、国内基準の4%を大きく上回っています。

【自己資本比率】総資産に占める自己資本の割合で、銀行の健全性を示す重要な指標の一つであり、比率が高いほど安定した経営といえます。なお、海外に営業拠点を持つ銀行は8%以上（国際基準）、当行のように海外に営業拠点をもたない銀行は4%以上（国内基準）であることが求められています。

【コア資本】普通株式、強制転換条項付優先株式、内部留保等により構成されております。平成26年3月末より適用された新基準（自己資本比率告示）により定義されました。

■ 自己資本比率 ■ コア資本



3 格付について

格付とは、企業が発行する債券等の元金支払いの確実性について、利害関係のない第三者である格付機関が評価し、その評価を簡潔な記号で表したものです。当行は日本格付研究所（JCR）より長期優先債務について「A+（シングル A プラス）」の格付評価を取得しています。「A+」は20ランク中上位5番目に位置し、「債務履行の確実性が高い」とされており、当行は、財務内容の健全性について高い評価を得ています。



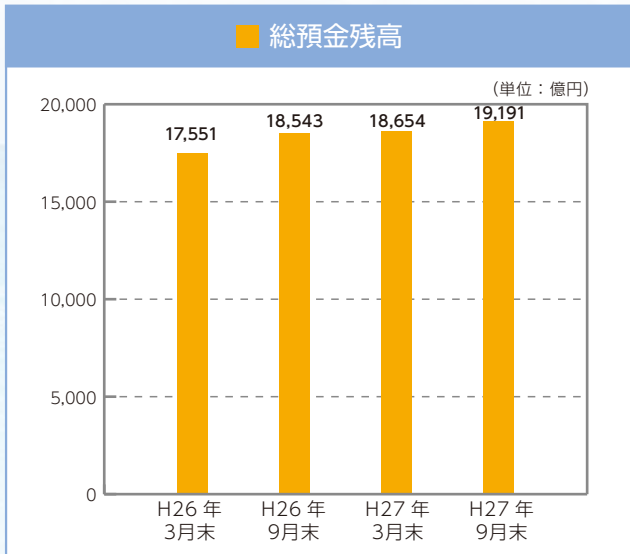
(株)日本格付研究所の格付け記号

4 預金の状況 (単体/未残)

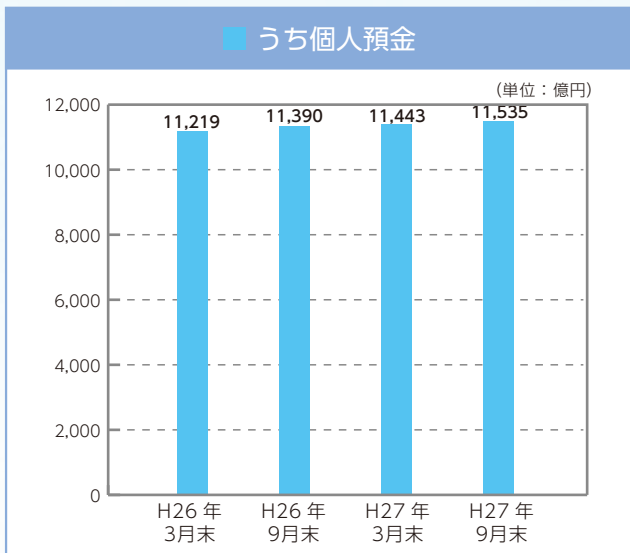
平成27年度中間期末の総預金残高は、年金、給与振込等の営業強化により、個人預金が順調に増加したほか、取引先への反復訪問継続をはじめとするSR（ストロングリレーション）活動により関係強化に努めた結果、法人預金も順調に増加しました。

全体では、前年同期比648億円増加の1兆9,191億円となりました。

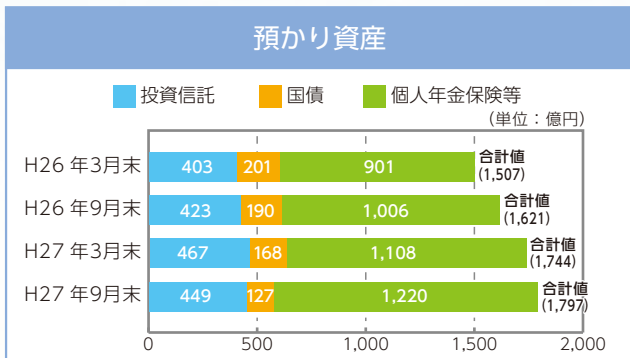
また、当行では、多様化する資産運用ニーズにお応えするために、国債や投資信託、個人年金保険などを取り扱っており、お客さまの資産形成を積極的にサポートしています。



※信託勘定を含んでおります。



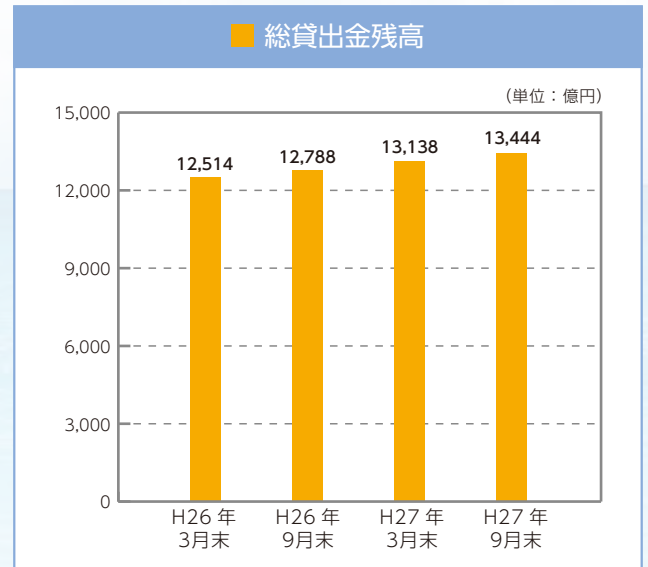
※信託勘定を含んでおります。



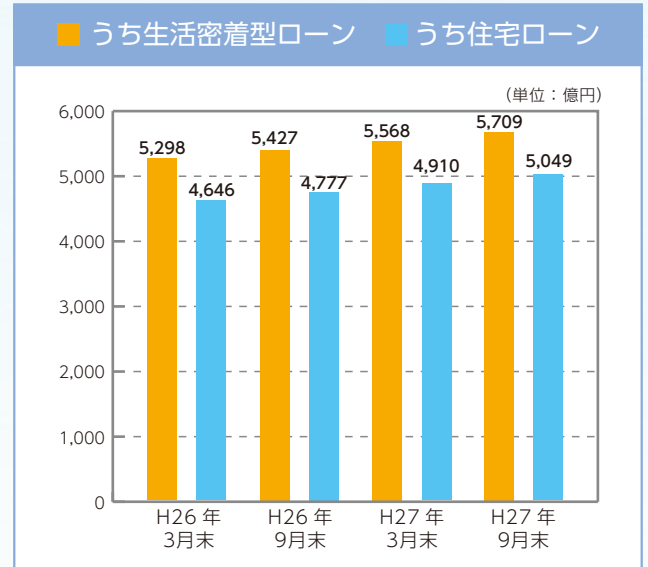
※個人年金保険等については取扱額累計

5 貸出金の状況 (単体/未残)

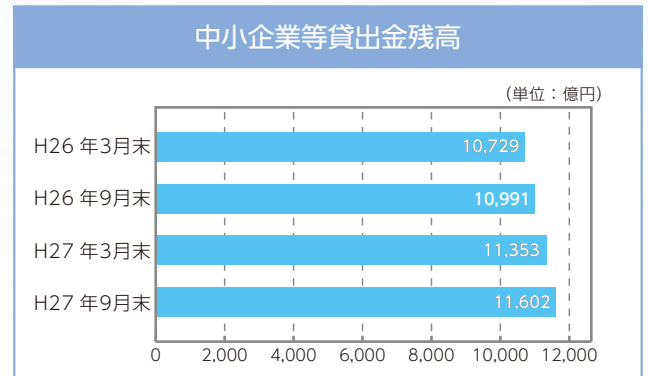
平成27年度中間期末の総貸出金残高は、生活密着型ローンの営業強化を図った結果、住宅ローンやアパートローンが増加したほか、SR（ストロングリレーション）活動により取引先との関係強化に努め、事業性貸出も順調に増加したことから、全体では、前年同期比655億円増加の1兆3,444億円となりました。



※信託勘定を含んでおります。



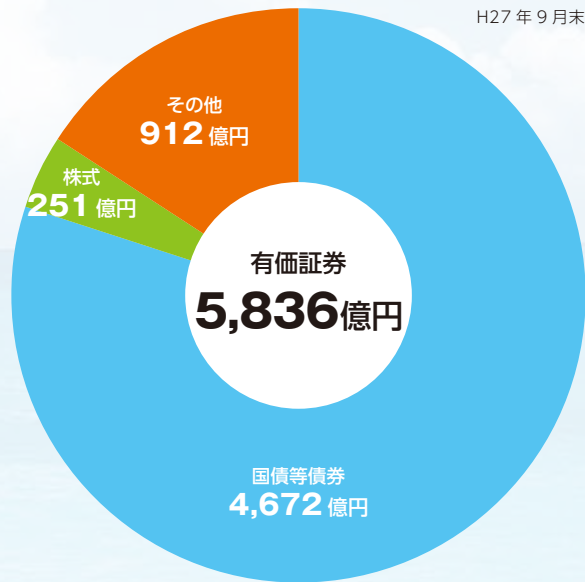
※信託勘定を含んでおります。



※信託勘定を含んでおります。

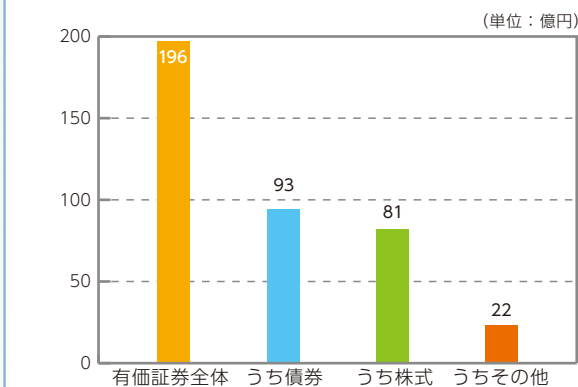
6 有価証券の状況 (単体 / 未残)

国債、地方債など公共債を中心に市場動向を睨みながら資金の効率的運用と安定収益の確保に努めた結果、有価証券の期末残高は前年同期比 90 億円増加の 5,836 億円となりました。なお、有価証券全体の評価損益は前年同期比 29 億円増加の 196 億円となりました。なお、平成27年度中間期の有価証券運用に伴う利息・配当金収入は 26 億円となっております。



H27年9月末

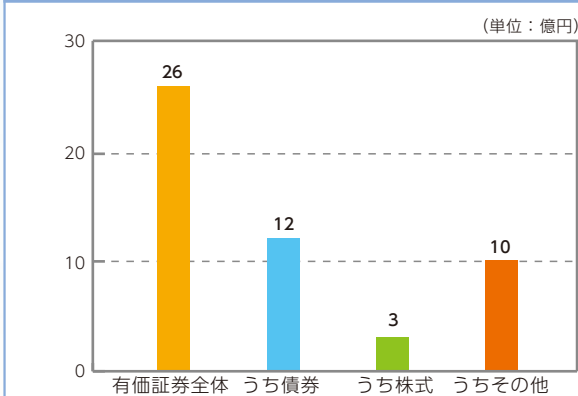
評価損益の状況



※その他には、外国証券、投資信託が含まれています。

H27年度9月期

利息・配当金の状況 (中間)



※その他には、外国証券、投資信託が含まれています。

7 開示債権の状況 (単体)

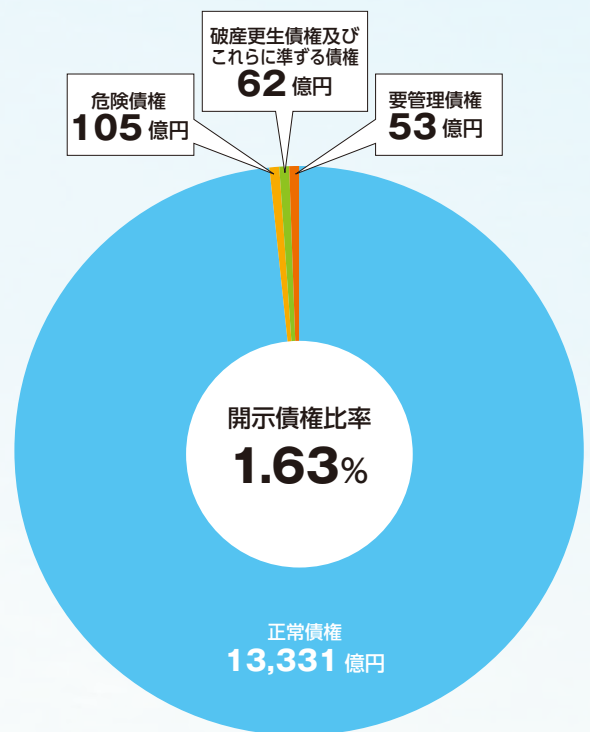
当行は、厳格かつ適正な資産査定に基づき、予防的見地から引当金を計上し、将来発生する可能性のある貸出金の貸倒れに対して十分に備えています。

平成27年度中間期末における金融再生法に基づく開示債権のうち正常債権以外の債権額は、前年同期比14億円増加の221億円(総与信に占める割合1.63%)となっております。また、担保・保証や貸倒引当金で85.91%をカバーしており、十分な保全を行っております。

金融再生法に基づく開示債権および保全状況 (単位:億円,%)

H27 / 9月末	債権額	保全額	担保・保証等		保全率
			担保・保証等	引当額	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	62 (0.45)	62	45	17	100.00
危険債権	105 (0.77)	95	66	28	91.13
要管理債権	53 (0.39)	31	29	2	59.34
開示債権合計	221 (1.63)	190	142	48	85.91
正常債権	13,331 (98.37)	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当			
合計(総与信残高)	13,553 (100.00)				

※()内の数値は、総与信残高に対する割合
※信託勘定を含んでおります。



【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

【危険債権】債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本及び利息の受取りができない可能性の高い債権

【要管理債権】3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

【正常債権】債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権、要管理債権以外のものに区分される債権



健康は元気な沖縄の資源です。

沖縄銀行 ミニディスクロージャー誌



郷土の銀行

おきん

株式会社沖縄銀行 総合企画部 経営企画管理グループ
沖縄県那覇市久茂地3丁目10番1号 ☎098-869-1253
URL : <http://www.okinawa-bank.co.jp>